

「地域における公益的な取組」

1 施設名

沼木敬寿園

2 取組の名称

災害に備えた取り組み事業

3 取組内容について

① 実施に至る経緯

- ・地域における災害時の共助の考えより、沼木中町内会との密接な関係を持ちお互いを支えあう取り組みを行いたいとの趣旨によるものです。
- ・その他、山形市福祉避難所の締結、山形県特別老人ホーム災害時施設相互応援協定の締結もしております。

② 具体的な内容

- ・沼木中町内会との「災害時における助け合いに関する覚書」を締結し、大規模災害が発生した場合、共助の精神に基づき、より安全で迅速に対応できるよう定めています。また、施設で行っている防災訓練などにも、町内会の役員や町内の民生・児童委員、福祉協力員にも参加いただき、沼木七町内会合同で開催する防災訓練への職員の参加や、福祉避難所として定員を定め、地域への開放も行います。地域に向か、AEDの設置もお知らせし、必要時使えるよう配慮しています。

③ 参加対象者及び参加費用

- ・施設の防災訓練には地域の方 5~6 名の参加をいただき、地域の防災訓練には、施設より 8 名の職員が参加しています。

④ 予算や人員体制など

- ・防災委員会を設置 12 名体制

⑤ 取組による変化や効果

- ・少しづつではあるが、地域の方々より、お互いに頼れる存在になって来ているとの話も頂けるようになってきた。

⑥ 今後の展望

- ・今後も地域貢献を行い、施設をより身近なものとして理解いただき、合同で防災訓練を通じ、信頼関係を築き、支えあう関係の構築を目指し「私たちの施設」を目指していきたい。

4 取組の様子の写真

